

関東ふれあいの道埼玉県④峠の歴史をしのぶみち前半

日時：2019年8月10日（土） 天候：晴 歩行距離7.2km 歩数16000歩

集合：A班 新日本スポーツ連盟神奈川県連盟事務所前 6時45分

B班 京王井の頭線高井戸駅（出口北側 環状八号線沿い） 7時45分

コース：正丸駅（290m）→正丸峠分岐→正丸峠（651m）→正丸山→川越山（766.3m）→旧正丸峠
→虚空蔵峠→刈場坂峠（818m）（車移動）→正丸駅→高井戸駅→トヨタレンタカー東白楽駅前店

参加者：熊坂L 吉越SL 市村SL 勅使河原 河野 清水正 伊藤美 中村ゆ 奥村 山田 畠 三田
鹿島 13人

運転手：笹館博さん（よこはま月例マラソン事務局長）

関東ふれあいの道埼玉県6回目は、④峠の歴史をしのぶみち前半です。④のコースは全長15.6kmと長いので半分に分けて7.2kmの山行です。③伊豆ヶ岳を越えるみちで、正丸峠から正丸駅までの下りをレンタカーでカットした道を上り正丸峠へ、アップダウンの尾根道を歩き刈場坂峠（818m）までのコースです。

気象庁が「関東甲信地方が梅雨明けしたとみられる」と7月29日に発表してから連日真夏日が続き、この日は東日本と西日本を中心に猛烈な暑さとなり、京都市などでは最高気温が38℃を超えました。正丸駅のある飯能市の最高気温は34℃を記録。山の日前日8月10日の山行です。写真は踏破撮影ポイントの旧正丸峠です。



関越道～事故渋滞～狭山日高IC～347号線～299号線～正丸駅

新日本スポーツ連盟神奈川県連盟事務所前の集合時間6時45分に参加者11人が集合。笹館さん運転のレンタカーは6時46分に出発。第三京浜は順調に走りましたが環状八号線に入って少し渋滞、京王線高井戸駅待ち合わせ時間の7時45分に少し遅れて7時52分に到着、中村さんと奥村さんが乗車。

お盆の帰省ラッシュに巻き込まれるかと心配しながら関越道へ、ところがスムーズに走り練馬料金所を通過して、三芳PAで小休憩。駐車場は満杯状態でしたがトイレに近いところへ駐車。8時38分にパーキングエリアを出ました。出たすぐに渋滞、そのうち救急車のサイレン、続いて消防車が何台も前方へ。下り車線1.5kmほど先で事故発生。車3～4台が巻き込まれた事故でした。ここを抜けたのが9時13分、35分要しました。

鶴ヶ島JCTから圏央道を八王子方面へ、前回より約40分遅れの9時30分に狭山日高ICを下りて一般道へ。347号線から299号線に入り、西武鉄道秩父線に並行して走って高度を上げていき10時20分、見覚えのある正丸駅に着きました。



正丸駅（290m）～安産地蔵尊～林道大倉山線～正丸峠・大倉山分岐

正丸駅前広場で清水さんの「手を耳に沿ってしっかり上げて」などと具体的指導が入るストレッチで体をほぐします。正丸駅売店の日影をお借りして熊坂リーダーのコース説明、「刈場坂峠15時30分到着予定です」。

「関東ふれあいの道」の石柱があります。10時35分スタート。西武鉄道の特急が秩父方面へ通過していきました。林道大蔵山線の沢沿いのアスファルト道を上ります。風が全然感じられず汗がふき出てきます。安産地蔵尊を右手に見てさらに進みます。今日の最後尾担当は吉越サブリーダー。正丸峠・大倉山分岐で小休憩。ここは風通しがよくほっと一息、十分に水分補給。中村さんが「大きな岩を背負っている」ポーズの写真を1枚。



大倉山分岐～旧正丸峠分岐～杉林の沢上り～心臓破りの石段～正丸峠

標識があり「奥武蔵自然公園」と書かれていました。11時4分、正丸峠への山道に入ります。飯能は山の神を祭る「お申講」が盛んで、石の鳥居の奥に祠がありました。11時10分、旧正丸峠への分岐、「正丸峠まで10分」と書かれています。これはあくまで正丸峠にある奥村茶屋が出している看板。リーダーの説明では「正丸峠到着は12時頃」と説明がありましたので「?」。正規の標識には正丸峠まで0.7kmと書かれています。

杉林の沢沿いを上ります。丸太の沢渡りパイプできた橋渡し、再び沢上りをして最後は奥村茶直下の「心臓破り」の長い石段上り。先頭グループから「正丸峠に着いたよ」の声。どんな景色が待っているのでしょうか。



正丸峠（651m）～7月に踏破した伊豆ヶ岳の眺望～東屋で昼食

先頭グループは11時35分に正丸峠です。旧正丸峠分岐からの所要時間は25分。標高651m、正丸駅から361m上りました。7月に踏破した伊豆ヶ岳の眺望を楽しみ、正丸峠標識を挟んで集合写真、みなさん一山踏破した気分です。ここで昼食と思いきや「昼食はこの上よ～」とリーダーの非情な声。

石段上り、「顔を上げて楽しそうに上ってください」のリクエストにリーダーが応えてくれました。11時53分、「首都圏自然歩道休憩地」と書かれた標識がある東屋で昼食。早朝の出発で空腹、おにぎりの美味しいこと。風が良く通り、疲れた体を癒してくれて心地よい昼食タイムとなりました。



東屋～正丸山（780m）～川越山（766.3m）～旧正丸峠

予定を早めて12時23分、熊坂リーダーを先頭に東屋を出発です。正丸山までは100mほど上ります。急峻な岩場の上り、「お昼食べたばかりで体が重いわ」の声が聞こえてきそうです。いくつもの木段が待ち構えています。リーダーにピッタリついて上るのは畠さんと山田さん。12時38分、標高780メートルの正丸山に到着。10分ほど歩いて、標高766.3メートルの川越山（かんぜやま）山頂。

ここからは平坦な尾根道がしばらく続きます。ところが今度は下りです。あまり整備されていない木段を下ります。13時10分、「峠の歴史をしのぶみち」踏破撮影ポイントの旧正丸峠まで下りてきました。



旧正丸峠～岩場急登～ロープ使っての下り～サッキョ峠～虚空蔵峠

踏破撮影をして13時16分、次の目的地虚空蔵峠（こくぞうとうげ）へ向かいます。1.8kmの長丁場です。しばらく進むと岩場急登、次は木段が崩れていてロープだよりの下り、ロープのコブシのところをしっかりと握って下ります。「もう少し木段を整備してくれれば安全に上り下りできるのに」と思いました。

13時55分、サッキョ峠で一息入れます。少し進むと関東ふれあいの道の標識が「正丸駅から5km」を表示していました。虚空蔵峠まではあと0.7kmです。

アップダウンを繰り返して14時35分、虚空蔵峠到着。東屋でしばし休憩して水分補給。「アップダウンすごかったね」「ロープ伝いの下りも厳しかった」「この暑さの中を良く歩いたよ」などの会話をしているとき、「笹館さんのレンタカーが（最終目的地の）狩場坂峠へ走って行った～」との声。



虚空蔵峠～牛立久保～前半最高地点800m超～狩場坂峠（818m）

10分ほど休みました。「笹館さん、私たちに気付いてくればな～」と恨めしそうな声が聞こえる中、出発です。狩場坂峠までは1.5kmあります。車道を少し上り山道に入ります。ゆるやかな上りが続き牛立久保の標識まで上りました。まだ上りです。上りきったところが今日のコースの最高地点で800m超えです。

足に優しい緩やかな下り、狩場坂峠に予定タイムより2分早い15時28分到着。前方に上越の山々の展望が開けました。出迎えの笹館さんをお願いして、狩場坂峠の標識の前で13人全員写真を撮っていただきました。



峠の歴史をしのぶみち前半 歩行距離7.2km 歩数1万6000歩

峠の歴史をしのぶみち前半は、歩行距離7.2km、歩数1万6000歩でした。15時35分レンタカーに乗り込み、赤とんぼが飛び交う狩場坂峠を出発です。冷房の冷気が体を冷やしてくれます。グングン高度を下げ、虚空蔵峠の東屋は5分足らずで通過。20分ほどで正丸駅に下りました。まずは入念なクールダウン、みなさん前かがみもふくらはぎ延ばしも気持ちが入っています。

着替えなどを済ませて16時10分帰路へ。三芳パーキングエリアでトイレ休憩、私はお土産に川越かりん饅頭を購入。18時17分、高井戸駅で中村さんと奥村さん下車。横浜線の新横浜駅手前で19時の時報。ガソリンスタンドで満タンに、1リッター138円で42.62リッター入って5882円でした。あたりは真っ暗、「山も楽しかったがネオンも良いね」とつぶやいた人が。19時15分、無事トヨタレンタカー東白楽駅前店に着きました。



19時30分、アフター会場の隆昌飯店へ。健脚初参加の鹿島さんと運転手の笹館さんも参加、健闘を祝してビールで乾杯。山行話に花が咲きました。

(いちむら記)